

トヨタ・スポーツカーファン必見!
最新のGAZOO Racing情報が満載

RECAPD

vol. **06**

GR

CARTOP MOOK 令和4年2月28日発行

X2CAR
特別編集

限定500台
GRMNヤリス
デビュー速報

m a g a z i n e



予想を越えた
新型の実力

GR86

インプレッション

開発者インタビュー
購入ガイド



WEB CARTOP
<https://www.webcartop.jp>

疲労感を解消しつつ ホールド感も高めてくれる

「先代86の頃から86オーナーは、スポーツシートを装着する人が多いです。なかでも人気なのがユーロスターIIで、サーキットで使用するというよりタウンユースのオーナーの方がこのシートを選ばれているようです」と話すのは、GRガレージ・ミッドレス豊田でGRコンサルタントを務める神谷裕幸さんだ。

ブリッドには、フルバケットシートから、リクライニング機構を持つ

たバケットシート、快適性や乗り心地を重視したセミバケットシートまで、さまざまなシートが用意されている。神谷さんも純正シートを否定するわけではなく、純正が身体に合わないとか、長時間ドライブでの疲労感をなんとかしたいという人にはユーロスターIIのようなシートをオススメしているというのである。

ユーロスターIIは、ドライバーが使いやすく、疲れにくいということを重視した。ニューエルゴノミクスデザインを採用している。ドライバーの身体を優しく包み込むように

設計されたフォルムと、高密度ウレタンフォームがドライバーへの面圧を均等にしてくれる。これによって体圧が分散され、快適性とホールド性を併せ持ったセミバケットシートになっているのだ。

腰まわりや腿、ショルダー部を適度にホールドしつつ、腿部サポート形状が低いため、乗降性が良い。なにしてワンタッチで角度調整が可能。なスーパーリクライナー機構を持つているため、自分の適正なシートポジションに簡単に調整することができる。

スポーツカーを自分仕様にするには スポーツシートはマストな選択だ!

PARTS SPECIAL FEATURE **BRIDE**
[ブリッド]

總ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>
写真◎益田和久

GRヤリスやGR86など 幅広くGRに対応するスポーツシート



EUROSTER II

ユーロスターII (グラデーションロゴBE)

11万2200円 (シートヒーター無し)
12万8700円 (12Vシートヒーター付き)



ユーロスターIIは、腿部サポート形状が低いため、乗降性が良い。シートレールは、スーパーシートレールMOタイプ (2万4200円) を装着。GR86の場合、ノーマル比30~35mmアップとなる (※シートリフター最下位置での比較)

グラデーションロゴのほかに、ブラック、チャコールグレー、レッドのカラーバリエーションがあるユーロスターII。さまざまな車種にマッチするのだ

ワンタッチで角度調整ができる、とても使いやすいスーパーリクライナーを装備。自分の適正なシートポジションに簡単に調整することができる。ワンタッチで前倒しも可能



**ドリキンファン必見！
超プレミアムなシートだ**

ブリッドとドリフトキング土屋圭市さんのコラボモデルが発売された。ベースとなるのは、フルバケットシート・ジータIVと、スポーツリックライニングシート・ストラディアIIIになる。どちらもKINGシリーズは、ブラックの表皮をベースに土屋氏のイメージカラーであるグリーンのラインとステッチがアクセントになっている。背もたれと座面のセンター部には、ブリッドのロゴが織り込まれたグラデーションロゴを採用

する。

アルファベットで書かれた土屋圭市さんの名前やKINGのロゴがドリフトの第一人者である土屋圭市モデルであることを主張する。

どちらのシートも座部や腿部のクッションには、専用設計の高密度発泡モールドウレタンを採用。フラット座面に均等に面圧がかかるため、ホールド性に優れ、疲労を軽減し、へたりにくく耐久性にも優れている。

ドリキンファンはもとより、このデザインを気に入った人は、ぜひ手に入れていただきたい。

リクライニング機構付きバケットシートストラディアIIIは、FRP製シルバーシェルとスーパーアラミド製ブラックシェルをラインアップ。スチールフレームを採用し高剛性を実現



ブリッドとドリキンとのコラボ商品が登場！

BRIDE×KING ZETA IV

ジータIV

13万7500円 (FRP製シルバーシェル)、
19万2500円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



グリーンのラインとステッチ、ゴールドの刺繍がアクセントになっているKINGシリーズ。各部に高性能素材を駆使し、軽量かつ高剛性化を実現している



スーパーシートレールLFの組み合わせ。モータースポーツ向けで、ノーマル比10~15mmダウンとなる。ステアリングセンターが合っていて剛性が高いレールになる (※シートリフター最下位置での比較)



BRIDE×KING STRADIA III

ストラディアIII

23万6500円 (FRP製シルバーシェル)、
29万1500円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



ドリキン仕様は、ストラディアIII/ジータIVのどちらも共通の刺繍とカラーが施されている。KINGロゴや職人ロゴは、ドリキンファンにとってはたまらないデザインである

高いホールド性を実現する 全身を包み込む形状を採用

コンベティションスポーツに対応するフルバケットシートXERO O(ゼロ)シリーズは、その目的に合わせた4機種(MS、RS、CS、VS)の形状と、2種類(FRP、スーパーアラミド)の素材を用意している。中型ヘッドガードを備えた車検対応のXERO CSは、ドライバーをしっかりサポートすることができ、シートだ。シェル形状やシート素材などをゼロから見直し、細部までこだわり抜いてつくりあげられたモデルである。

腰まわりや、大腿部を深く包み込むようなデザインは、しっかりとしたホールド感を生みだし、ニースポーツの内側にキルティング加工を施した生地を採用することで、フィット感や座り心地も向上させて



BRIDE XERO CS

ゼロCS (ブラック)

11万円 (FRP製シルバーシェル)、16万5000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



いる。ドライバーの頭部を守るヘッドガードを装備するので、後方からのオフセット衝突から頭部を守ってくれる。高速での横Gに対しても頭部をホールドする。FIAの各競技カテゴリーで使用可能な安全性を誇っているスペシャルなシートなのだ。

全日本ラリーに参戦しているGRヤリスにXERO CSを装着した状態。シートに吸い込まれるように自然なカタチでドライビングポジションがつけられる。戦力になるフルバケットシートだ

BRIDE



GR Garage midress豊田
GRコンサルタント

神谷裕幸さん

「僕も最初に購入したスポーツシートは、リクライニング式タイプでした。用途に合ったシートを選ぶのが大切だと思います」

GR Garage midress豊田は、TGR 86/BRZレースやヤリスカップなど、レース経験が豊富なお店である。GRコンサルの神谷裕幸さんは、過去に何度も優勝経験のあるミッドレスのエースドライバーである。今回は、そんな神谷さんに、スポーツシートを装着する意義について話していただいた。

「スポーツ走行をするにあたっては、早い段階でシートをスポーツシートに交換した方が良いと思います。人間がクルマを操作するにあたって、身体を支えているのはシートになるので、シートのホールドが悪くて、操作中に身体が動いてしまうと、正確な狙った操作というのができない可能性が高くなります。ある程度割り切って、

モータースポーツに積極的な GR Garageが認めるブリッドシート

モータースポーツ中心という風に考えればフルバケットシートが良いと思います。街乗りもするし、ときどきサーキットという方には、STRADIAⅢのようなリクライニングが可能なバケットシート。使用する用途がほとんど街乗りという人には、ユーロスターⅡのような乗降性が良いシートがオススメです」とのことだ。

ブリッドのスポーツシートは、本格的なスポーツモデルから、タウンユースに適したもので多岐にわたる。愛車の用途を明確にしてからチョイスするのが大切なポイントだ。そして、装着するのにも技術がいる。GR Garage midress豊田のように信頼のおけるお店での装着をオススメしたい。

GR Garage midress豊田

愛知県豊田市細谷町七丁目18番地
☎0565-25-3051
営業時間 10:00~18:00
<http://www.midress.jp/>



GR Garage midress豊田は、ネットトヨタ中部・プラザ豊田の2階に店舗を構える。広々とした店内には、ブリッドのシートも展示されているので、座ってフィリングを試すことができる。ミニ四駆のコースもアリ